

令和8年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒斑病

令和8年5月1日

鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の果実における発病率（令和8年）

地区	ポリ袋検定法による 幼果の発病果率 ¹⁾ (%)			被袋果実の発病率(%)					
				6月			7月		
	本年	前年	平年 ²⁾	本年	前年	平年 ²⁾	本年	前年	平年 ²⁾
河原町	0	0	0 ⁵⁾		6.7	1.7 ⁵⁾		1.7	0.9 ⁵⁾
佐治町	0	0	0 ³⁾		1.7	0 ³⁾		1.7	0.7 ³⁾
青谷町	0	1.0	0.7 ⁴⁾		0	0.7 ⁴⁾		0	2.6 ⁴⁾
八頭町	0	0	0.3		0	0		0	0
湯梨浜町1 (別所)	0	0	0.5		0	0.2		0	0
湯梨浜町2 (勝負谷)	0	0	1.0		0	0.3		0	0
倉吉市	0	0	0.5		0	0.3		0	1.0
北栄町 (園試)	0	0	1.5		0	1.2		3.3	4.8
琴浦町	0	0	0.8		0	0.3		0	0.2
南部町	0	0	0.3 ⁴⁾		0	0.5 ⁴⁾		0	0.7 ⁴⁾
平均	0	0.1	0.6		0.8	0.5		0.7	1.1

¹⁾ 1園あたり100果について調査（試料採取：4月24、26、28日、採取後25℃に静置して3日目に調査。その後、発病果率を算出）

²⁾ 平成28～令和7年のうち、3年以上の平均値。

³⁾ 令和3年より調査園を変更した。

⁴⁾ 令和元年より調査園を変更した。

⁵⁾ 令和4年6月より調査園を変更した。

<要約>

幼果の平均発病果率は0%（平年：0.5%）であり、発生量は平年に比べて少なかった。